

# I 令和5年度 学校教育目標並びに教育方針

## 1 学校教育目標

「やる気、根気、元気で、たくましく生き抜く瑞穂っ子」

## 2 教育方針

- ①主体的・能動的に考え、行動・創造する
- ②自他を尊重し、自己肯定感を高める
- ③自分の役割と責任を、お互いを思いやりながら協働的に果たす
- ④向上心を持ち、体験を経験化する
- ⑤家庭や地域と連携・協力し、信頼関係を築く

## 3 期待する児童像

- 主体的に、根気よく学ぶ子
- やさしく思いやりがあり、協働で高め合う子
- 心身ともに元気で、たくましい子

## 4 期待する教師像

- 子どものよりよい成長に向け、主体的・協働的に努力する教師
- 元気に楽しく子どもとともに活動し、一人一人の多様な能力を伸ばす教師
- 責任感ある行動をし、児童・保護者・地域から信頼される教師

## 5 本年度の重点

- (1) 安心・安全に学ぶことができる学校づくりを、組織的に推進する
  - ①積極的な生徒指導の充実と、課題の未然防止、早期発見・早期対応を図る
  - ②保護者・地域に積極的に情報発信し、迅速で誠実な対応に努める
  - ③服務規律を遵守し、協働で組織的に対応する
  - ④報告・連絡・相談を迅速・確実に行い、情報を共有する
- (2) ICTの有効活用で、授業・教育活動・家庭学習の充実を図り、確かな学力を育成する
  - ①主体的・対話的で深い学びができる授業づくり・活動づくりを実践する
  - ②学習規律を確立し、互いに認め合い、高め合う学級づくりを行う
  - ③学力調査結果の分析に基づき、基礎・基本の確実な定着と活用力の育成を図る
  - ④高学年の英語検定、低学年の英検 Jr. のチャレンジを推進する
  - ⑤漢字学習の日常化を図り、漢字検定のチャレンジを推進する
- (3) 子どもの規範意識の育成を重視し、自己肯定感を高める
  - ①率先垂範の姿勢で、教師が子どもの手本となるように努める
  - ②自他を尊重し、日々の道徳的実践力を高める
  - ③集団生活・体験活動の中で、規範意識を育成し自己の成長を実感する
  - ④キャリアパスポートを活用し、家庭との連携で経験化を図る
- (4) 家庭や地域との連携を図り、基本的生活習慣の確立・体力づくりを推進する
  - ①縄跳び・スポチャレを通して体力の向上を図り、仲間との絆を図る
  - ②家庭学習の充実を図り、自主的に学び続ける姿勢を養う
- (5) 働き方改革を進め、心身の健康を保ち、自己管理能力を高める
  - ①自分の役割を果たし、お互い思いやりながら協働する
  - ②ワークライフバランスの調和を大切にし、先を見通して変化に対応する
  - ③タイムマネジメントの意識を高め、効率的・効果的な指導・業務の工夫をする
  - ④新しいことにチャレンジする意欲を持ち、専門性の向上に努める